

料金検索機能により、訪日外国人が持つタクシー料金への不安を解消

2020年に向けて 訪日外国人も手軽にタクシー

タクシー配車アプリ英語版 「**COME ON TAXI**」 4月提供開始！

帝都自動車交通株式会社（本社：東京都中央区、社長：神子田健博）、東京私鉄自動車協同組合（京王自動車、小田急交通、京急交通－本部：東京都渋谷区、代表：山ノ上哲男）及び小田急交通南多摩株式会社（本社：東京都多摩市、社長：山ノ上哲男）並びに京成グループタクシー11社は、2017年4月3日（月）からスマートフォン用タクシー配車アプリ『ココきて・TAXI』の英語版『COME ON TAXI（カモンタクシー）』のサービスを開始しました。

■『COME ON TAXI（カモンタクシー）』の主な機能

～地図をタップするだけの簡単操作～

(1) 配車注文

表示された地図上にタクシーを呼びたい場所を指定するだけで、タクシー配車注文ができます。

(2) 予約注文

タクシーを予約したい場合にも、スマートフォンで簡単にご予約ができます。

(3) 料金検索

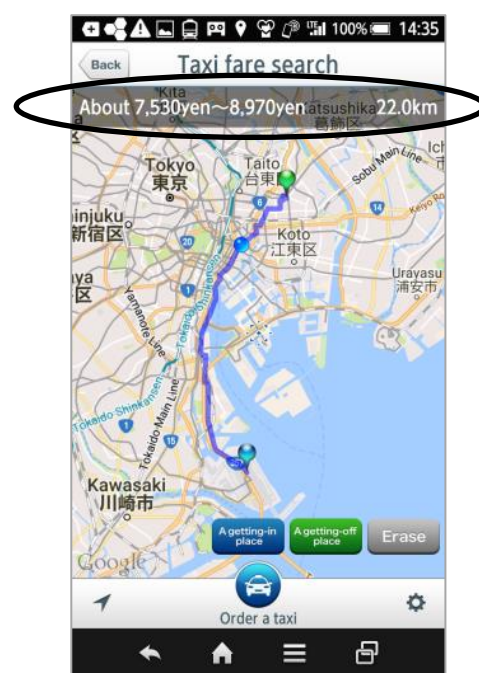
表示された地図上で、乗車地と目的地を指定すると、タクシーの概算料金がわかります。

(4) お気に入り

よくタクシーを利用するルートを登録することで、注文が簡単になります。

(5) 注文履歴

過去の履歴を見ることで簡単に配車注文できます。



『ココきて・TAXI』の英語版『COME ON TAXI（カモンタクシー）』の画面表示

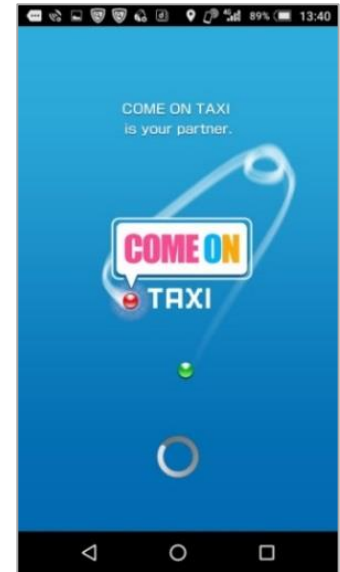
■これは便利！ 手軽にタクシー料金のシミュレーションが可能

『COME ON TAXI（カモンタクシー）』は、行き先までの概算料金のシミュレーション機能を備えております。この機能により、訪日外国人が東京のタクシー運賃に対して持っているイメージである「コストが高そう」、「いくらかかるかわからない」という不安を解消することが出来ます。3年後の東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、訪日外国人のタクシー利用をサポートします。

今後も、帝都自動車交通、東京私鉄自動車協同組合及び小田急南多摩並びに京成グループタクシー11社は、各社の連携を積極的に行い、相乗効果を発揮しながら、首都圏エリアにサービスを拡大してまいります。

■ 『COME ON TAXI (カモンタクシー)』 概要

1. アプリ名称 『COME ON TAXI (カモンタクシー)』
2. 対応機種 Android OS 2.2、iPhone4 以降
3. 導入事業者 導入事業者 25社 全車両数 2,186台
○帝都自動車交通グループ（車両数：1,057台）
帝都自動車交通、帝都日新交通、帝都葛飾交通
松竹交通、コーディネートタクシー、第四松竹
タクシー、ムサシ交通、大洋自動車交通、
東京交通自動車、平安交通
○東京私鉄自動車協同組合（車両数：453台）
京王自動車、小田急交通、京急交通
○小田急交通南多摩（車両数：65台）
○京成グループタクシー11社（車両数：611台）
4. 配車エリア 東京 23区・武蔵野市・三鷹市（東京都特別区・武三地区）
町田市・多摩市・八王子市・稲城市・日野市（南多摩交通圏）
千葉市（千葉交通圏）
市川市・船橋市・習志野市・八千代市・浦安市（京葉交通圏）
松戸市・柏市・流山市・野田市・我孫子市（東葛交通圏）
5. 利用手順
 - (1) スマートフォン本体の言語設定が英語の場合
 - ① スマートフォンでアプリ『COME ON TAXI』を検索、ダウンロード。
 - (2) スマートフォン本体の言語設定が日本語の場合
 - ① スマートフォンでアプリ『ココきて・TAXI』を検索、ダウンロード。
 - ② スマートフォン本体の言語設定を英語に設定。
 - ③ 『ココきて・TAXI』が『COME ON TAXI』に切り替わり、ご利用いただけます。



以上